

地域がステージ公益大生のこころいきブック 2005.1

【編集・発行】

東北公益文科大学

学生団体 まちづくり入門サークルもっしえ。

住所：〒998-8580 酒田市飯森山3-5-1

Tel 02341117

Fax 0234-1133

【協賛】庄内開発協議会

東北公益文科大学後援会

【印刷】株式会社 小松写真印刷

連絡を取りたい団体がありましたら、  
東北公益文科大学事務局までお問い合わせください。



ページの余白に載せたつぶやき日記は、  
200年10月に酒田市中町の「街なか  
キャンパス」で行った写真展「地域が  
ステージ!!～公益大生の心意気～展」  
での、つぶやきノートより抜粋しました。



## はじめまして

「公益大生のこころいきブック」とは、地域をフィールドにした学生の活動を集めたものです。それぞれのコメントは、インタビューをして集めた生の言葉なので、じっくり味わってみてください。また、地域のみなさんには「学生にこんなことをしてほしい」という声をどんどん出してもらいたいです。新たなつながりが生まれたらいいな...という思いを込めて。

## もくじ

- |   |  |
|---|--|
| <p><b>アート</b><br/>安達稔とペイントし隊<br/>BIRDNEワードネット~<br/>SEABUとセーバルク~<br/>P3- P5</p> <p><b>交流</b><br/>公益大ボランティアクラブ<br/>それいけ! 庄内がきんちよ倶楽部<br/>国際交流<br/>日本語指導ボランティア<br/>P6- P9</p> <p><b>こども</b><br/>CAP(Child Assault Prevention)<br/>絵本読み聞かせ さつまいもの会<br/>SIC(酒田育成チャレンジチーム)<br/>P10- P13<br/>託児ボランティア</p> <p><b>自然</b><br/>鳥海山清掃登山<br/>最上川源流ウォーク<br/>飛鳥ふぁんくらぶ<br/>P14- P17<br/>紅花部会</p> <p><b>ふくし</b><br/>「ウィニング・バス」酒田実行委員会<br/>風っこの会<br/>福祉いろいろ<br/>P18- P20</p> | <p><b>まち</b><br/>RespecTown<br/>17なかもち活性化委員会<br/>キラリあまるめ情報発信研究所<br/>さかなびプロジェクト<br/>P21- P25<br/>庄内公開討論会</p> <p><b>メディア</b><br/>酒田港リサイクルポートからの<br/>発達&amp;発信<br/>P26- P27<br/>ラジオサークル オーシャンズ</p> <p><b>踊り</b><br/>YOSAKOI<br/>S.Jink<br/>P28- P29</p> <p><b>音楽</b><br/>まごベル<br/>風車! デカッ! ライブ in 立川<br/>P30- P31</p> <p><b>伝統</b><br/>太鼓道場風の会 wdr<br/>酒田ばやし保存会<br/>P32- P33</p> <p><b>災害支援</b><br/>災害ボランティア<br/>(新潟中越地震支援)<br/>P34</p> |
|---|--|

## アート

## 安達稔とペイントし隊

公益大サークル  
山形の文化X  
with Create



大きな絵を描くのが楽しい (2004年7月27・28日、2004年9月15・16日)

### 活動

夏休み中の4日間、羽黒町の「わんぱく農場」に行ってきました。活動内容は、農場にあるコンテナや鶏舎のペイントです。炎天下の中、みんな一生懸命です。

### 思い出

農場の愉快的な仲間、ぼこ(犬)にはデジカメを持ちさられ、ちはる(馬)からは、背中をガシガシかまれました。にわどさん、卵ありがとう。おいしかったよ。

### メッセージ

10年後、もう一度行ってみたいです。戻ってきたとき、何か残ってるってうれしい。ただいま後輩募集中。ペイントetc... やりたい人は連絡ください。(安達)

### 大変なこと

コンテナは鉄できていたため、本当に熱かったことです。またペンキの配合も同じ色に統一するのが難しかったです。



農場全体の完成予想図。まだまだ農場は発展途中、この完成予想図にどんどん近づけたい。

### Member

- [4年] 安達稔、大江知生、今田真実、佐藤佳奈枝、杉山恵美、鈴木和宏、高橋知子、千葉美佳、富山直之、三浦梢  
[3年] 庄司美菜子

## アート

アートプロジェクト **バードネット** BIRDNET ~きって・みて・はなそ~

鶴岡市・丙申堂にて、太田三郎さんの個展より

**バードネットとは**

鶴が描かれた使用済の切手を防鳥用のネットにからめて、空間を構成したオブジェで、温海町出身のアーティスト、太田三郎さんによるアートプロジェクトです。人間の引いた国境線に関係なく自由に飛びまわる渡り鳥からのイメージで、さまざまな「つがわり」の世界を表現しています。

**やりがい**

2004年7月から大学の研究室で作業開始。作業中は黙々と内職のようにがちでしたが、仲間たちとおしゃべりしながら作るという作業過程を楽しんでいます。アートプロジェクトは、作品を完成させることのみを目的とするのではなく、作業過程を通して、人とのコミュニケーションをはかるという目的も含まれます。何千組ものパーツを作らなければいけないという、完成が見えない作業なので、人と人がつながりあうように永遠に続くアートプロジェクトなのです。

**メッセージ**

切手に描かれた渡り鳥が国境を超えて飛びまわるように、世界のすべてのものは、見えない糸で結ばれているということを「バードネット」という作品を見て感じて下さい。(池田)



使用済の2枚の切手をネットに貼り合わせて、パーツを作るという作業中。

**Member**

[3・4年] 半田結助教授のゼミ生

## アート

アートプロジェクト **シーバルク** SEABULK

新潟で行われたシーバルクのイベントの様子

**シーバルクとは**

農業用のビニルシートをカットして貼り合せ、送風機で風を送り膨らませたものです。人が集まり考える場所を地域の中につくりたいと思い、シーバルクをきっかけにしてつくりだそうというアートプロジェクトです。

**思い出**

シーバルクに電飾をつけて会場を暗くしたとき、幻想的できれいでした。

**メッセージ**

みんなで何かをやるということは楽しいことだと気づきました。やりが

いは、参加した人に「楽しかった」と言ってもらえることです。楽しいことを通して学生とともに笑顔のあふれるまちにしていきたい。(吉田)

**大変なこと**

どうしたらイベントに多くの人を集められるのが悩みました。口頭では説明がしづらく、アートへの理解を得るのが難しいことです。

**Member**

[4年] 後藤美緒、安部敦子、阿部美雪、五十嵐和香、池田千春、岩崎佳奈子、奥山奈緒美、齋藤英子、佐藤幸、鈴木章、永井陽子、吉田美香

## 交流 公益大ボランティアクラブ



全V研での寸劇を通した発表の様子

### 活動

各自の好きな分野で地域福祉活動に貢献しています。大学に依頼がくるボランティアを中心に、LD（学習障害）・ADHD（注意欠陥多動性障害）の子どものソーシャルスキルトレーニング、鶴岡養護施設でのボランティアなど、さまざまな活動を展開中です。

ボランティアによるボランティアのための全国規模の集会「全V研」（全国ボランティア研究会山形県庄内集会）を企画・運営しました。

ボランティアを後輩にもつなげたい、という思

いからワークショップを開催しました。各団体の活動内容を発表してもらい、学生がブースに行って話を聞いたりできる仕組みです。

**メッセージ**  
部員大募集中。ちょボラに興味のある人もOK。地域の人のふれあい、人と人とのつながりを重視した活動を一緒にしてみませんか？  
(小林香菜子)



ワークショップでのひとこま

### Member

[4年] 小林文一、奥山奈緒美、河合麻衣、相良聡、高橋智子、西塚梢、三浦梢、宮城洋子、矢作洋子 [3年] 小林香菜子、齋藤康成、中村俊彦、村岡優子 [2年] 荒井恵美、織田一恵、松原峻 [1年] 木村玄太、井上和也、菅野幸恵、佐藤万里絵、鈴木郁恵、東海林誠、清野建 など

## 交流 それいけ! 庄内がきんちょ倶楽部



聴覚障害を持つ人へのインターネット講習会

### 活動

鶴岡市にある庄内NPOセンターで、毎月1回の定例会を行います。学生たちでテーマ（例えば福祉、環境など）を決め、講師を招き講演をしてもらいます。

### きっかけ

ボランティアを通じて知り合った山大生・庄内NPOセンターの人々と庄内地域をよりよくし、交流を継続させようという目的から発足しました。

### やりがい

全ての仕事を私たちが分担してできることです。

### メッセージ

私たちは、地域一体で問題解決していけるようにさまざまな分野について学んでいます。考え、交流を深めることによって、地域全体でよりよい庄内にしていけると考えています。ぜひ一度、

庄内NPOセンターに足を運んでみませんか？  
(西塚)



障害者乗馬教室（鶴岡市大山）

### Member

[4年] 西塚梢、安達稔、齋藤英子、高橋知子、三浦梢 [2年] 織田一恵 山大生6-7名、サポーター（鶴岡市民）



## 交流 国際交流



出羽庄内国際村で行われた平和コンサートでのひとこま

### 活動

庄内地域にある老人ホーム、障害者施設、学校などで、韓国の踊りを通して交流活動をしています。



2004年9月12日に開催された国際交流サロンまつりにて

### 思い出

以前は老人ホームや障害者の施設に行くことを怖がっていましたが、踊りに合わせ、一生懸命手を動かそうとしているのを見て、逆にはげまされました。踊りを見たあとの豊かな表情を見ると胸がぐっときます。思わず涙が出ました。自分はこんな笑顔でできないんじゃないかと感じたりもします。

### やりがい

子どもたちから、「自分もやりたい」「何か活動がしたくなった」という手紙をもらったりするとうれしいです。

### メッセージ

私は日本に来て6年目ですが、今の自分がいるのは、初めて日本に来た私に親切にしてくれた地域のみなさんのおかげです。これからは庄内の人に韓国文化を伝えたり、庄内にきた外国人の相談のつたりすることで恩返しをしたいです。「公益って何ですか?」と聞かれるけれど、本当は簡単なこと。人間らしく生きていくという心のことだと思います。(金)

### Member

[4年] 金真姫

## 交流 日本語指導ボランティア



国際交流サロンにて

### 活動

酒田市の国際交流サロンで週に1度、庄内に在居の外国人に日本語を教えています。

### きっかけ

大学の授業で、ボランティアを体験してレポートを書くというものがあっせつかくなら自分がやって楽しめるものがいと思い日本語指導を始めました。おもしろかったので、ずっと続けています。

### やりがい

日本語を教えるだけでなく、外国人の文化や考え方にふられ視野が広がりました。酒田に

### Member

[4年] 金野樹子  
[2年] 斉藤友美子  
[1年] 中村美鈴

いながら、あれっ?というような日本文化を再発見したり、料理を教えてもらったり、自然に外国人と交流できます。

### 課題

日本語教師の資格がほしいです。あまり知られていないようなので、多くの学生に国際交流サロンで



のいろいろな活動にたずさわってもらいたいです。(斉藤)

### メッセージ

自分の好きなことを楽しみながら人の役に立てられればうれしいです。こういった輪が広がれば、暮らしやすい地域になると思います。(金野)

こども

CAP

(Child Assault Prevention)  
子どもへの暴力防止プログラム  
～すべての子どもに「安心・自信・自由」の権利を～



地域の人とワークショップの練習をしている様子

**CAP**は、いじめ、虐待、性暴力、誘拐などさまざまな暴力への具体的対処の方法をロールプレイ（寸劇）やディスカッション（討論）を通して、子どもたちと一緒に考えていく防止教育プログラムのことです。



## Member

【4年】相良聡、高橋智子、宮城洋子  
【3年】松田充修

## きっかけ

講座を受けたとき、内容がものすごく衝撃的でこれはやらなくてはだめだと思いました。自分たちでやって、子どもたちに届けられたらいいです。実際にやってみると、本当に子どもは素直でいろいろな相談もしてくれ、必要な役目だと思いました。

## メッセージ

ワークショップ（参加型学習）を行うには、CAP スペシャリストの資格が必要です。資格を得るには時間もお金もかかるし、資格を取ってから研修が必要になります。しかし、

時間や体力のリスク分の価値は十分にある活動だと強く思います。学校・地域・CAPと三角形で連携して、より子どもたちが暮らしやすい社会を作っていきたいです。また、地域とつながるには絶好の場なので、後輩にもぜひやってほしいです。学生が入ると、「若い人の考えは柔軟」と地域の人も喜んでくれるし、雰囲気が変わります。男子学生にも加わってもらい、もっと盛り上げていきたいです。（相良）

こども

絵本読み聞かせ

さつまいもの会



## 活動

毎月第3水曜日に、十坂小学校の子どもたちを対象に、絵本の読み聞かせや紙芝居をしています。地域ボランティアの方たちとも一緒に活動しています。

## やりがい

小学生とのふれあいが毎回楽しみです。小学生から感謝の気持ちとして、色紙とメダルをもらってうれしかったです。自分の心も活動を通して豊かになります。（佐藤）

## 大変なこと

絵本の選択と、読むときの雰囲気づくりに一番苦労します。

## メッセージ

現在、1、2年のメンバーが少ないので一緒に活動してくれる人を募集しています。



子どもたちは絵本が大好きで、真剣に聞いてくれる。

## Member

【4年】今田真実、福田美紀、渡邊佳代  
【3年】後藤奈緒、小林香菜子、齋藤康成、佐藤翠、柴田智恵、中村俊彦  
【1年】菅野幸恵

こども SICT 酒田育成チャレンジチーム



市内巡回パトロールの様子

**SICTとは**  
関係機関団体（酒田警察署や酒田防犯協会など）と地域住民とが連携し、少年非行防止や健全育成を目的とした警察ボランティアです。

**活動**  
酒田警察署の生活安全課内に事務所を置き、関係機関と合同でゲーム場やカラオケ、盛り場などを中心に見回る環境浄化パトロール（昼・夜）。ピンクチラシ除去活動に協力。  
幼稚園児・保育児を対象にした、よい子ワンワン教室に参加（誘

拐防止など）。公共物に対する落書き消し活動。

**きっかけ**  
酒田に住まわせてもらっているのに、なにか地域貢献がしたいと思いました。（花屋）自分がしてほしかったことを身近なお兄さん、

お姉さんの立場でしてあげたいと思いました。警察官になりたいから。

**メッセージ**  
地域の住民みんなで子どもを育てていきたいと思います。ふれあい活動を中心に行動していきたいです。



よい子ワンワン教室より

Member

【4年】佐々木正太郎、齋藤英子、坂本淳、佐藤給美、佐藤幸、佐藤知子、佐藤則子、須貝香織、田中健太郎、新妻裕美、松浦明日美【3年】加藤聖也、宮崎紘一【2年】梅津絵美子、大江尚子、黄木靖雄、齋藤浩太、花屋伸悟【1年】須貝清隆、鈴木佑基

こども 託児ボランティア



**活動**  
出張託児の手伝いです。

**きっかけ**  
「子どもが大好き!もっと子どもと話したい!」という思いからはじめました。

**大変なこと**  
子どもは何をするのかわからないので、常に安全に気を配らなければなりません。

**メッセージ**  
子どもを見ていると楽しくて、笑顔が力になります。子どもから学ぶことは本当にたくさんあります。虐待は絶対許せません。もっと子どもという楽しさを知れば、虐待を減らせるのではないかと思います。  
子どもと遊ぶと純粋になれます。親戚の子でも見ず知らずの子でもいいので、親になるまでにちょっとでも子どもと遊んでほしいです。

（佐藤）



希望ホールでの出張託児風景

Member

【4年】佐藤倫久、出射小帆里、中島一則、三浦梢  
【3年】小林香菜子、原田良子  
【2年】間宮祐佳、荒井恵美、飯島由江、織田一恵、國松康平、澤口美幸、須賀祐子、松原峻、結城ひとみ



## 自然 鳥海山清掃登山



無事に下山し、ほっとした表情

### 活動

毎年10月第2週の3連休、山小屋に2泊しながら、海拔0mの海岸から、鳥海山頂(2,236m)へ登り、清掃をしながら再び海拔0mへ戻ります。

### きっかけ

庄内から見ると、海からきれいに続く稜線。その稜線上に登りたい、と思いました。朝起きると、鳥海山を見て一日が始まります。その美しさを保っていただけるような活動をしたいです。

### やりがい

鳥海山は、2,000m級以上の山の中で、頂上が海に一番近い山。往復50kmを歩くというのが原点です。山小屋での夜は、誰からともなく環境の話が出てきて、みんなでろうそくを囲みながら語らう雰囲気はとてよいです。帰りのゴミ拾いは、拾うだけじゃなく、その姿を見てもらうということも大切な啓蒙活動だと思います。(小林)

### メッセージ

山をきれいにできたという満足感と、厳しい道程をつらぬけたという達成感が醍醐味です。この活動を伝統にしていきたいと考えています。興味があったらぜひ一緒に登りましょう。



山頂にて

### Member

[4年] 小林文一、安部敦子、飯干順子、井澤和彦、大谷環、後藤宏志、今田真実、金野樹子、斉藤健司、相良聡、須貝香織、武田信之、長谷川裕子、林久美子、原孝輔、堀米裕子、村岡てる美 [3年] 井村未来、小笠原和世、片倉大介、黒岩奈緒、小林香菜子、佐々木一郎、樋熊潤 [2年] 織田一恵

## 自然 最上川源流ウォーク



最上川の源流にて

### 活動

最上川の源流から河口まで川沿いの約230kmを徒歩で踏破しました。2003年9月5日、米沢市の吾妻連峰の火燭滝をスタート。知人宅やテントに泊まりながら川西町、白鷹町、東根市、村山市、新庄市など1日20~30kmのペースで川沿いを歩いて下り、9月15日に酒田市の最上川河口にゴールインしました。

### きっかけ

最上川下流の酒田市に住む人間として、一度全長を見てみたい、と最上川源流から河口までの踏破の構想は、

### Member

[4年] 小林文一

入学したころから温めていました。あちこちで芋煮会をやっている光景に出会い、最上川を楽しんでいる山形独特の文化をいいなと思いました。

### メッセージ

美しい風景も多いけれど、不法投棄のごみも多く考えさせられました。最上川は山形県だけを流れる川です。山形の住民が守っていかねければならないと思います。



### 今、そして夢

私は欧州の自転車旅行はじめ、39カ国を旅してきました。また、海拔0mからの鳥海山清掃登山を多くの学生たちと続けています。生涯をかけて地球を一周するのが夢で、2月には冒険家の大場満郎さんや国際隊とともにカナダ北極圏に向かいます。国際隊は北極圏を縦断し、私はイヌイットの村に入り、地球温暖化によるイヌイット民族文化の変化を調べたり、氷や水、土を採取します。(小林)



## 自然

## 飛島ふあんくらぶ ~島が好きなんです~



飛島の荒崎にて子どもたちと

飛島ふあんくらぶとは飛島が好きなたちで、緩やかなネットワークをもちながら飛島の活性化を支援するグループです。学生たちも多数参加しています。

## 活動

飛島クリーンアップ（NPO、行政、島民との協働）/ 毎年なぜこんなにゴミが…。でも、参加者のやる気を感じます。



## Member

[4年] 林久美子、金野樹子、鈴木雅彦、武田薫、堀米裕子、渡部美穂  
[3年] 飯川忠、神沼幸希、後藤奈緒、佐藤翠、菅原雄大、松田充修、三浦晃  
[2年] 織田一恵、高橋絵里子、渡部陽子  
[1年] 阿曾雅、柴田大輔、丸山一之 など

離島ゴミサミットへの参加（'03 飛島、'04 対馬）/ 漂着ゴミ問題は飛島だけではなく、世界とつながっている、と認識しました。

小学生たちのリーダーとなって飛島へ/ クイズをまじえて島を案内したり、一緒に遊んだりします。

飛島紹介のパンフレット『島からの風』作成/ 本当の島の魅力を伝えたくて作りました。見てください。力作です。

台風15号（'04）の復旧作業/ 台風には慣れている飛島の人だけど、70歳のおじいちゃんが生まれて初めて

の強さ、と言うくらいのもう、と驚かされた。若い人のパワーであっという間に片付いた。手伝ってくれてうれしかった」と言われて感激。

飛島音頭の復活（'04）/ 天保のそば&ごいも収穫祭のときに披露。かつて島ではみんな踊っていたらしく、島のおばあちゃんたちはすごく喜んでくれました。

## メッセージ

実際に行った人にしかわからない良さがあります。まずは飛島に行きましょう。（松田）

## 自然

## 紅花部会



大学から徒歩数分の紅花畑にて

## 紅花部会とは

公益大サークル「山形の文化X」は、紅花と食文化のプロジェクトがあり、そのうちのひとつです。紅花の栽培を通して、紅花の普及活動をしています。

## きっかけ

開学1年目の春、「紅花に興味のある人」と呼びかけからはじまり、当初集まったメンバーは5人にも満たず、紅花を生で見たことのない人がほとんどでした。

## メッセージ

山形県の花である紅花を見たことのない人は意外と多いです。育てるのは大変ですが「紅花ってこんな花だったんだ」と庄内の人に言われたときが一番うれしいです。（大江）



平田小学校に行って、授業と種まきをしてきた。



紅花料理コンテストで入賞

## Member

[4年] 大江知生、安達裕、大井素継、小関拓也、佐藤佳奈枝、柴田有紀、高橋知子、冨山直之、西塚梢、三浦梢、渡部美穂、渡邊麻郁子 [3年] 五十嵐知佳、石垣泰志、伊藤徹、小林香菜子、齋藤康成、鈴木源一朗、鈴木政彦、高橋佳子、中村俊彦、松村純子 [2年] 織田一恵、渡邊誠 [1年] 阿部彦彦 公益自由研究の皆さん、公益紅花の会の皆さん など

## ふくし 「ウイング・パス」酒田実行委員会

(2004年10月11日希望ホールにて上映)



2004年7月29日、東北公益文科大学の体育館で車いすバスケットを体験した様子

### 活動

福祉に関わる活動のひとつとして「ウイング・パス」上映会の準備・運営をしました。

### きっかけ

自分が関わるすべての人のために何か役に立つことをしたい!という思いからはじめました。多くの方々に、ウイング・パスを見てほしいです。見たあとで、内容や障害について考えてほしいです。

### メッセージ

自分が周りの人との関係の中で成り立っていることに気づいてください。だからこそ人とのつながりを大事にしてほしいし、それを感じられるようになったら楽しいですよ。同じ地域に住む一員としてもっといろんな人を知ろう。(松原)



実行委員会・会議中 9月26日

### Member

〔4年〕池田正樹、北岡学、佐藤孝皓、鈴木和宏、三浦梢〔3年〕小田木正邦、後藤奈緒、早坂清一、村岡優子〔2年〕松原峻、安達僚、飯田美智子、伊藤貴晃、織田一恵、木村綾、國松健史、國松康平、齋藤綾子、澤口美幸〔1年〕木村玄太

## ふくし 風っこの会



影絵を作成しているところ

### 風っこの会とは

酒田市に約35年前からある会です。人形劇の作成、上演や、障害をもっている方との交流を活動目的としています。開学1年目の公翔祭で知り合ったのをきっかけに、公益大生も一緒に活動をしています。

### メッセージ

劇を見て、みんなが笑ったり手をたたいてくれたりしてくれるのを見るとうれしくなります。こと

大好き。おしちゃん、おばあちゃんも。つまり人が好き。笑顔が好きなのかも。(三浦)

### 活動

人形劇、影絵、施設及び地域行事への参加(酒田市こども祭り、障害学習祭り、たぶの木学園、はまなし学園訪問など)や、街頭募金(24時間テレビ、赤い羽根募金など)をしています。



毎年24時間テレビの募金活動をしている。

### Member

〔4年〕三浦梢、北岡学、新妻裕美、西塚梢、渡邊麻郁子  
〔2年〕松原峻

## ふくし 福祉いろいろ



### 活動

**福祉マップ作り**  
車いすの方が、気軽に街に出られる環境づくり。私たちににとっては何の問題もない道でも、バリアフリー調査をしていくと、ものすごい段差や道が壊れているのに気づきます。一人でも多くの人に「心のバリアフリー」をしてほしいです。

**グループホームでの介護**  
痴呆のお年寄りなどを介護しています。介護をしたときに笑ってくれ

### Member

福祉に関心があるたくさんの学生が関わっています。

たり「ありがとう」と言ってくれたりしたときにやりがいを感じます。つらい事はありません。

### ホームヘルパー講座

NPO 法人あたらさんの協力で、公益大でホームヘルパー2級講座を行っています。

### きっかけ

祖母の介護を母がしていて、自分もできるようになりたいです。楽しくて介護をしたいです。

ヘルパーの資格をとってからが本当のはじまり。仕事と関係なくても、家庭や近所で活用していきたいです。

### メッセージ

車いす用駐車場スペースにとめないください。そこにしかとめられない人がいるんです。

(池田)  
地域の人と協力したり、制度を学び、「介護者」を追いつめない介護の実現を広めていきたい。(佐々木)



ヘルパー講座では約半数が市民なので、違う年代の方々と交流しながら知識を身に付けられて楽しかった。

## まち

## リスペクタウン RespecTown



### リスペクタウンとは

まちに出歩く人が増えてほしいという思いを込めて、酒田市川南地区編、庄内編のガイドマップを発行しました。

### きっかけ

2年前のベンチャー講座で自分と同年代の学生が会社を起こし、第一線で活躍するのを見て、何かせずにはいられなくなりました。まちの人のために何かできないか、と考えたとき、地元・庄内に目を向けていこうと思いました。

### やりがい

新しい発見が多く、自分も成長できます。何か一つのものを作るために徹夜することが久しくなかったので、新鮮でした。(斎宮)

### メッセージ

何をやるにしても、自分はこれを行っているんだ、というのをもち取り組んでほしいです。何でもやろうと思えばできます。地域の人は、取材に行っても嫌な顔せず引き受けてくれました。



霞城セントラルで行った「庄内サマーキャンペーン2004」の様子

### Member

- [4年] 斎宮征博、池田千春、石川敬香、多田沙雅希、那須野智樹、成澤庸
- [3年] 稲田有紗
- [1年] 武蔵弘幸



まち

## 17なかまち活性化委員会



中通り商店街のゆかた祭りにて

## 活動

2週間に一度、2~3時間の会議と、月に一度開催するイベントの計画をしています。

## やりがい

商店街の人たちは商売のプロなので、その人々を相手に意見をぶつけられるところが有意義です。私たちが商店街のことを思い、一生懸命意見を出しているから、それについてきちんと応えてくれるのだと思います。

## 課題

商店街の人が、今後どういうまちにしていきたいのかが見えていないし、商店街には、まだ自分から動き出せない人もいます。理想の商店街はひとつのアミューズメントみたいな感じ。靴やYシャ

ツなどの専門店がいっぱいあれば、家族で楽しめると思います。若者だけ、お年寄りだけ、というのではなくみんなが集まれる商店街を目指していきたいです。

(原)



商店街に対する会議の様子

## Member

中通り商店街の有志と公益大生

- [4年] 原孝輔
- [3年] 相原康隆、小野智和、今野雅士、樋熊潤
- [2年] 渡部陽子

まち

## キラリあまるめ情報発信研究所



あまるめ秋まつりに向けたペロタクシー（自転車タクシー）の試乗風景

## 活動

話し合い（毎月第2、4木曜）、パネル展示、イベントへの参加などを行っています。

## きっかけ

余目町のまちづくりフォーラムに参加して、地産地消・学童保育などのグループ活動で、まちを元気にさせようという懸念になっている人たちがいることを初めて知りました。まじめに語り合えることがとても刺激になります。「キラリがんばってるの〜」と反響があると、励みになります。

## メッセージ

この活動をするまで、まちづくりに自分が関わるとは思っていませんでした。活動を通して、少しずつ余目を知り、「こうだったらいいな」「ここはおかしい」などということを伝え合い、つな

いでいくことがまちづくりの一步になると考えるようになりました。（岩崎）



世代を越えた交流は、とても勉強になる。

## Member

会社員や主婦などのボランティア研究員 19名

- 公益大生3名
- [4年] 石川達也 岩崎佳奈子
- [3年] 稲田有紗

## まち さかなびプロジェクト 自分たちの街は自分たちで創る!



## 活動

毎週水曜夜7時半から2時間くらい、会議をしています。

酒田市内の飲食店を検索するホームページ「さかなび」作成。

観光ガイド「ディスカバリー庄内」の作成。

キーワード...日頃のコミュニケーションを通じて、優しさ、元気、親切などを周りの人に伝えていくプログラム。

## 思い出

地域の人は、「大学生か、おおよく来た」などと受け入れてくれるのですごくいいです。出身地より酒田のほうが詳しくなっていました。

## Member

地域の方6名

高校生1名

大学生3名 [3年] 浅野孝俊、池田舞子、稲田有紗

## メッセージ

酒田は大学ができて変わったと思います。学生がいるだけで、こんなに変わるんだったら、

動けばもっと変わると思っています。学生にはもっと酒田にいきこんでほしいです。(浅野)



自分から酒田について勉強するいい機会

## まち 庄内公開討論会 ~選挙でGO!!~



2004年6月19日に行われた参議員選挙公開討論会の様子

## 活動

学生の選挙への関心を高めるため、公益大での公開討論会の企画・運営。今年で2回目になります。

## 大変なこと

アポとりに山形市に何度も通ったことと、広報の仕方です。報道機関へのプレスリリースの方法がわからず、苦労しました。

## 気づいたこと

はじめは「政界の人が相手だ」と背伸びして、わかったふりをするのもありましたが、向こうは学生らしさを求めています。学生だから挑

戦できるやり方がありました。

## 課題

「選挙」のイメージではまり、堅くしすぎました。次回はもっとみんなが来やすいような、楽しい雰囲気になりたいと思います。

## メッセージ

「わからない」「面倒くさい」ことは、ハマったら楽しいです。仲間もできたし、新しい出会いもあり、勉強にもなりました。庄内のルネッサンスを公益大で起こせたらと思います。公益大は、もっと楽しくあっていいと思っています。

## Member

[4年] 斎宮征博、井澤和彦、金澤晴香、武田信之、柳澤明子

[3年] 小田木正邦、石垣泰志、小笠原和世、斎藤智広、鈴木雄一朗

[2年] 荒井恵美、松原峻、渡邊誠

[1年] 須貝清隆、鈴木紳也

資金や人手、広報など課外活動を振興してくれる学生会が必要だと強く感じました。

(小田木・小笠原)



ポスターも手づくり

## メディア 酒田港リサイクルポートからの発進&amp;発信



## きっかけ

国土交通省酒田港湾事務所から、リサイクルを学んでいる学生はいないかと、高木ゼミにオファーがきました。私たち4名がリポーター役を務めます。

## やりがい

普段、警備の厳しいところも特別に入れてもらえます。また、現場で働く人の生の声が直接聞けます。

## 思い出

テレビ（YTSにて放映中）に出演できました。普段話せないような人たちと話せて、とても勉強になりました。テレビ

## Member

吉川祥維、高橋朋子、多田沙雅希、成澤庸（高木武夫教授ゼミ生）

撮影はやっぱり緊張するので、NGも連発します。

## メッセージ

体験すること、それが一番の勉強です。本で勉強するのもいいけど、もっと外にでて地域とふ

れよう。地域の人たち、身近にいる人が最高の先生です。地域の方々も、もっといろんな意見をリサイクル（循環）をして、どんどん地域に還元していこう。（成澤）



## メディア ラジオサークル オーシャンズ



「オーシャンズの波乗りラジオ」毎週日曜午前9時から2時間（生放送）  
「マイタウズキャンパス」第1・3金曜日午後6時10分から5分間  
どちらも酒田FMハーバーラジオで放送中

## きっかけ

ハーバーラジオから「ボランティアスタッフやりませんか」という掲示が大学に出ていたのがきっかけです。もともとラジオが好きで、ラジオDJになりたいと思っていました。（斎宮）

## 大変なこと

リスナーに知ってもらうための努力、自分で毎週ネタを考えること、ネタ探しに週刊誌を買うようになりました。

## メッセージ

地域の人々が求めている情報を伝えることで地域が活性化したり、公益大への親近感、学生・若者の気持ちをみなさんに知ってもらえればうれしいです。（飯川）

## やりがい

リスナーからメールで反応が返ってきたり、内容をかまわずに伝えられ、かっこよくなったときに感じます。



こんな感じで放送しています。

## Member

【4年】斎宮征博、伊藤裕輔、上野寛、今田真実、高橋智子  
【3年】飯川忠、後藤未来、後藤吉智、西沢陽三、村岡優子  
【1年】秋場久徳、阿部貴、齋藤圭、柴田大輔



## 踊り YOSAKOI部



国民文化祭オープニングパレード in 七日町

## 活動

とにかく何かをやり遂げたい!!踊りたい!!と思っていました。遊佐町の「遊め組」さんから踊りを伝授してもらい、練習しています。

## やりがい

踊りのきめポーズがきまってきたときには心がはち切れんばかりになります。また、他のチームの人たちや、大会に関わった人たちとのつながりが生まれるところもやがいのひとつです。

(橋本)

## 課題

そろそろ、自分たちオリジナルの曲と踊りがほしい!

## メッセージ

自分たちの踊りを見てもいい、周りに元気を与えることがモットーです。踊りの楽しさが伝わり、それが活性化につながってほしいと思います。一緒に踊ってみませんか?



ゆざこいソーラン in 遊佐

## Member

国文祭スペシャルメンバー【4年】佐藤幸、安部敦子、阿部嘉宗、石川敬香、齋宮征博、奥山奈緒美、小倉賢、木嶋智子、成澤庸、新妻裕美、那須野智樹、原孝輔、丸山徹、村岡てる美、矢作洋子、渡邊麻郁子  
部員【3年】橋本高志、安達真由美、稲田有紗、小野裕介、今野雅士【2年】阿部浩子、池田訓子、伊藤奈津子、押切理葉、木村綾、矢萩智穂【1年】太田康文、桜井亮、佐藤陽介、武蔵弘幸

## 踊り S.Jink



## 活動

2004年8月6日  
酒田港祭りにて「S.Jink」という創作ダンスと「甚句流し」を披露。

## きっかけ

「祭りにでたい」という熱い思いがきっかけです。みんなで協力し、ひとつのものを創り上げる喜びを感じたいと思いました。

## 思い出

4年生の最後の舞台に思わずポロリと流した、事務局の人の涙です。

## 課題

来年につなげるというよりは、毎年新しいものをつくっていくことが大切だと思います。今回は完全燃焼できました。

## メッセージ

自分次第でどうにでもなります。「つまんねー」と言う人もいますが、自分から動けば変わっていくし、楽しくなります。みんなで協力してひとつのものをつくる喜びを味わってください。

(那須野)



ラジオのリポーターに受けこたえた代表・那須野智樹くん

## Member

【4年】那須野智樹、安部敦子、阿部嘉宗、飯干順子、池田千春、石川敬香、小倉賢、成澤庸、原孝輔、村岡てる美、吉田美香、渡邊麻郁子【3年】稲田有紗【2年】伊藤奈津子、押切理葉【1年】太田康文、木村玄太、桜井亮、佐藤陽介、武蔵弘幸

## 音楽 まごベル



仙台市で開催された定弾寺ストリートジャズフェスティバルにて (AJI-彩)

## まごベルとは

公益大のアカペラサークルで、これまで80件以上のイベントに参加しています。

## やりがい

ハモれたときの気持ちよさが最高です。ライブを聞いてくれた方に「良かったよ」と言われたときはうれしいです。

## メッセージ

私たちは、一人でも多くの人に、アカペラによるひとときの楽しさと感動を味わっていただきたいと思っています。まちのどこかで「まごベル」によるライブを見かけたら、ぜひ足をとめて聞いてみてください。学生のみならず、アカペラ未経験でも、楽譜が読めなくても大丈夫です。「入部」という言葉が頭をかすめたならば、ぜひ気軽にまごベルの門をたたいてみてください。



新入生ウェルカムパーティーにて

## Member

【AJI-彩】 齋宮征博、佐藤倫久、小松可奈、千葉ちひろ、結城尚子、土岐育子  
 「レギュラー満タン」 安部美奈子、伊藤正喜、沓沢靖明、土岐育子、安田詩央莉、軽部賢太、高橋潮奈  
 【くらたん】 三篠兎、杉原友里、林久美子、伊藤正喜、安田詩央莉  
 【どう-ん】 石川圭介、石山隆、齋宮征博、小倉賢、今野晴喜、武田薫、佐藤学

## 音楽

## 風車!デカッ!!ライブin立川

2004年9月26日  
実行委員会

## きっかけ

音楽で何かやりたいと思っていたときに、小林さんから誘われ、やるうと思いました。

## 思い出

立川町の名物でもある風車の下で野外ライブ。清川だしを感じながら、気持ち良くできたことが一番の思い出です。

## メッセージ

一つの信念をもって、チャレンジする気持ちさえあれば何でもできる、あきらめなければ夢は叶うと思います。10月31日(日)にも立川町で第2弾を行いました。次回もお楽しみに!

## やりがい

お客さんがライブを楽しんでいるのを見ると本当にうれしいし、音楽にたずさわることができたので、とても楽しんでやることができました。

## 課題

これをきっかけに定期的に行きたらと思います。ライブに関わらず、イベントを開催している人々と交流していきたいです。



産直の隣がステージ



ライブに聞き入る

## Member

【4年】 太田秀平  
 立川町の小林陽一さん  
 【Special Thanks!!】 ヘクさんぽ、Strange Monster、ORISTAR、ライブに来てくれたみんな。



## 伝統

太鼓道場「風の会」  
和太鼓クラブW-indの会(公益大)

酒田北港で毎年行われる環日本海和太鼓フェスティバル

**活動**  
太鼓公演  
練習

風の会：月・水・土曜日  
W-indの会：火曜日

## きっかけ

はじめて太鼓の練習を見に行ったとき、何でもこんなに早く打てるんだらうと驚き、感動して挑戦しようと思いました。

(瀬谷)

シドニーオリンピックでの太鼓公演のテレビ中継を見て、酒田でこんな活動があるんだと感動しました。(金)

## 思い出

やっぱりアテネ。外国人はとてもノリが良く、

## Member

[4年] 金真姫、奥山奈緒美、瀬谷真理、新妻裕美、西塚梢、星川さやか、最上奈央子、矢作洋子 [3年] 五十嵐知佳、庄子由美 [2年] 阿部浩子、石川奈歩、佐藤加奈子、佐藤恭、須賀祐子、三浦麻衣、渡部裕美 [1年] 佐藤悠

演奏していてとても気持ちよかったです。

## 課題

後輩を育てること、太鼓がもっと身近に感じられるようにアピールしていくことです。

**メッセージ**  
心身ともに鍛えたかったら、太鼓をオススメします。公演依頼もおまちしています。



2004年アテネオリンピックにて。世界中の人に太鼓を見てもらた。

## 伝統

## 酒田ばやし保存会



酒田駅にてSLをお出迎え

**活動**  
酒田ばやしの練習  
酒田祭りへの参加  
酒田港祭りへの参加  
その他、依頼された演奏などをやっています。

## きっかけ

前からおはやしをやってみたいと思っていたら、友達に誘われたので始めました。(林)

## やりがい

トラックの上での演奏は最高。そしてそのあとの飲み会もいいです。そこでのメンバーとの交流では、いろんな話が聞け、人生の勉強になります。みんなで演奏する楽しさ

## Mwumber

酒田ばやし保存会の方々(酒田市民)  
[4年] 久保麻里子、林久美子  
[3年] 神沼幸希

は、言葉では言い表せません。メンバーは家族のような存在なので、話をしていると世界が広がります。

## 課題

若いメンバーをもっと勧誘することです。そして酒田ばやしの良さをもっとたくさんの人に知ってもらいたいです。

## メッセージ

酒田の文化(おはやし)を体験できるだけでなく、人のあたたかさを感じることができます。酒田ばやしの酒田のすばらしい文化をもっと多くの人に知ってもらいたい、酒田ばやしの

太鼓の音を多くの人の心に響かせたいと思います。



本番前の練習風景



酒田まつり



## 災害支援

## 災害ボランティア (新潟県中越地震支援)



コーヒーを通して避難所生活にほっとできる場所を

## 活動

現地での復興支援

募金活動

現地支援活動のサポート

10月23日

地震発生

10月25日～

現地入り 川口町

救援物資などの配布、

介護など

11月3日～

小千谷市池ヶ原に移動

オープンカフェと倒壊家

屋等の片付けなど

11月7日～

12月21日現在

小千谷市吉谷のトレー

ニングセンターで炊き出し

を中心に活動

## きっかけ

近くで大きな被害の地震が発生し、何かしたい!! と思いました。現状を肌で感じたかったからです。

## 気づいたこと

もっと長いたかったんです。そうすればより深いケアができたかもしれないと思ってしまいます。

ボランティアは難しいものばかりではなく、自分にもできることがあると気づかされました。

## 心に残ったこと

子どもが、家が倒壊するなどの辛さを乗り越え

て明るくしていることです。  
(三浦)

## メッセージ

情報として知っていることは違います。アンテナを張っているいろいろなことを感じてほしいです。  
(鈴木)



炊き出しの様子

## Member

現在までに現地活動に参加した学生は30名ほどになります。また、街頭募金やHP作成などの支援に25名の学生がたずさわりました。

## あとながき

私たちのキャンパスは無量大。

海も山も川もあるこのまちは公益大生にとって学べる最高の場所だから。

そして、人。

私たちにとって、大学の先生だけが先生じゃなく、このまちの人、みんなが先生。

地域のみなさん、ありがとうございます。

## 仲間紹介

金野 樹子	吉田 美香
渡部 美穂	高橋 知子
池田 千春	原 孝輔
山内和佳子	永沢 未樹
堀米 裕子	瀬谷 真理

## パネルづくり

織田 一恵	鈴木 雅彦
小林香菜子	多田沙雅希
石川 敬香	林 久美子
須貝 香織	

写真展を行った「さかた街なかキャンパス」の案内図です。

